

日本原燃株式会社濃縮・埋設事業所
核燃料物質の加工事業変更許可申請の概要

平成21年6月
経済産業省

1 申請の要旨

(1) 申請者の名称及び住所並びに代表者の氏名

名称 日本原燃株式会社

住所 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字沖付4番地108

代表者氏名 代表取締役社長 児島 伊佐美

(2) 事業所の名称及び所在地

名称 日本原燃株式会社

濃縮・埋設事業所

所在地 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附504番地22

(3) 申請年月日

平成20年12月16日（平成21年6月18日付け一部補正）

(4) 申請内容

2 主な申請内容のとおり。

(5) 工期

工事工程	平成21年度	平成22年度	平成23年度
カスケード設備			
設備撤去			
設備据付・調整			
運転			
使用済遠心機保管室、C及びDウラン濃縮廃棄物室			
建屋建設			
保管廃棄			
Bウラン濃縮廃棄物室及びCウラン貯蔵室内使用済遠心機保管エリア			
保管区域設定			
保管廃棄			

(6) 工事に要する資金の額

新型遠心機の設置等に係る工事に要する資金は日本政策投資銀行資金及び一般借入金により調達し、充当する。

また、既設遠心機の撤去及び使用済遠心機保管建屋の設置に係る工事に要する資金は、電力会社からその相当額を受領し、充当する。

2 主な申請内容

(1) 新型遠心機への更新等

2 号カスケード室の既設遠心機によるカスケード設備の一部（RE-2A（150tSWU／年））のうち、75tSWU／年分を撤去し、新型遠心機によるカスケード設備に順次更新する。これに伴い、新型遠心機の高周波インバータ装置を設置する室を新たに設け、高周波インバータ装置を設置する。

(2) 使用済遠心機の保管建屋設置等

撤去した使用済遠心機等を保管廃棄するため、使用済遠心機保管建屋を設置する。なお、使用済遠心機保管建屋が完成するまでの間、撤去した使用済遠心機を既設のC ウラン貯蔵室に一時的に保管する。

(3) 放射性固体廃棄物の保管廃棄能力の変更

既設B ウラン濃縮廃棄物室における放射性固体廃棄物のドラム缶を2 段積みから3 段積みに変更するとともに保管エリアを拡大することにより、放射性固体廃棄物の保管廃棄能力を約 1,200 本（200L ドラム缶換算）から約 4,400 本（200L ドラム缶換算）に変更する。また、新設する使用済遠心機保管建屋に使用済遠心機保管室（約 555tSWU／年相当分の金属胴遠心機）、C ウラン濃縮廃棄物室（約 2,800 本（200L ドラム缶換算））及びD ウラン濃縮廃棄物室（約 4,200 本（200L ドラム缶換算））を設ける。